

民生病院常任委員会

1. 会議に付した事件

- ・第3回臨時会付託案件の審査

1. 開会及び閉会の日時

7月30日 午後 3時56分 開会

7月30日 午後 4時09分 閉会

1. 出席委員（6名）

委員長 山田 順子

副委員長 嶋村 信之

委員 今藤 久之

委員 島崎 清孝

委員 雨池 弘之

委員 境 欣吾

1. 欠席委員（なし）

1. 委員外出席議員

議長 山本 善郎

1. 説明のため出席した者の職・氏名

市長 夏野 修

副市長 齊藤 一夫

福祉市民
部長 黒河 英博

福祉市民部次長
健康センター所長 中田 実

生活環境課長 安地 亮

病院長 河合 博志

病院
事務局長 堀池 純一

病院事務局次長
総務課長 嶋村 明

病院
管財課長 竹田 守男

1. 職務のため出席した事務局職員

事務局長
議事調査課長 村 井 一 仁

主 幹
議事係長 石 黒 哲 康

主 幹
調査係長 林 哲 広

1. 会議の経過

午後 3時56分 開会

(第3回臨時会付託案件の審査)

○山田委員長 ただいまから民生病院常任委員会を開会いたします。

本日、当委員会に付託されましたのは、案件2件であります。

これより、議案第72号 令和2年度砺波市一般会計補正予算(第5号)所管部分及び議案第73号 令和2年度砺波市病院事業会計補正予算(第2号)を審査いたします。

初めに、補正予算の内容について当局からの説明を受けます。

中田健康センター所長。

○中田健康センター所長 健康センター所管の案件は、議案第72号 令和2年度砺波市一般会計補正予算(第5号)の1件でございます。

母子保健推進費の新型コロナウイルス感染症流行下における妊産婦総合対策事業費につきましても、不安や悩みを抱えながら過ごしている妊産婦に対して、オンラインでの保健指導を行うための環境整備としまして、Wi-Fiの工事、パソコン、ビデオカメラ、ソフトウェア等を購入するものであります。また、里帰り出産が困難になった妊婦等を対象としまして、安心して産前産後期を過ごせるよう育児支援サービス等を提供するものであります。

次に、おむつ交換台更新費につきましても、現在、乳幼児健診の会場内でおむつ交換をしている状況であり、新型コロナウイルスはふん便中にも排出されることが明らかになっていますので、排せつ物からの感染予防のため、男子トイレ内に新たにおむつ交換台を設置するとともに、女子トイレ内の交換台が設置してから年数が経過しているため、新しいものと交換するものであります。合わせまして234万3,000円の増額補正をお願いするものであります。

健康センターからは以上でございます。よろしくお願いいたします。

○山田委員長 安地生活環境課長。

○安地生活環境課長 私からは、引き続き一般会計補正予算のうち、生活環境課所管分について説明いたします。

デマンドタクシー運行費でございます。夜間公共交通維持確保支援事業費につきましては、新型コロナウイルスの影響がある中、夜間の公共交通の確保のため、対応できる運行体制を確保している事業者を支援するものです。

対象事業者は、毎日22時から翌6時までの時間帯に連絡受付及びタクシー運行できる体制を確保している事業者で、営業売上げが該当月と前年同月を比較して50%以上減少している場合、該当する月に対し、1事業者15万円を交付するものとし、事業費は180万円増額補正をお願いするものです。

次に、デマンドタクシー感染防止運行支援事業費につきましては、密の状態を避けるため、デマンドタクシー1便の予約が一定人数を超えた場合、追加運行することに対して支援するものです。

対象事業者は、デマンドタクシーを運行している事業者で、1便につき4名以上の予約があった場合、追加運行することとし、その分について、車両運行契約額分を交付するものとし、事業費は56万円増額補正をお願いするものです。

生活環境課からは以上です。よろしくお願いいたします。

○山田委員長 以上で説明は終わりましたので、付託案件に対する質疑に入ります。

発言される方は挙手の上、委員長の許可を得てお願いいたします。

それでは、発言される方はどうぞ。

嶋村副委員長。

○嶋村副委員長 それでは、中田健康センター所長にお尋ねいたしますが、今ほど説明ありました新型コロナウイルス感染症流行下における妊産婦総合対策事業費ということで184万円を見てあるわけでございます。

そこで、Wi-Fiの整備と併せてパソコン等というお話がありましたが、今は皆さんスマートフォンなどを使っているわけでございますが、そういうことへの対応は可能なのか、お尋ねいたします。

○山田委員長 中田健康センター所長。

○中田健康センター所長 今言いましたWi-Fi環境とかパソコンといいますのは、健康センター内に整備するものであります。健康センター内で発信といいますか、そういったことをするときには、こちらのパソコンなりを使います。実際に妊婦さん等が相談

とか何かする場合においては、当然スマートフォンからの相談は可能です。

○山田委員長 嶋村副委員長。

○嶋村副委員長 そうしますと、専用のアプリとか、そういうものも当然整備されるという認識でよろしいのでしょうか。

○山田委員長 中田健康センター所長。

○中田健康センター所長 専用のアプリといますか、今考えておりますのは、Z o o m というソフトを使ってオンラインでの保健指導をする予定にしております。

○山田委員長 嶋村副委員長。

○嶋村副委員長 私もZ o o mを使ったオンライン会議等にも参加しているわけですが、健康センターはいいですが、今度、相手側のほうはその辺のZ o o mに伴うオンラインというのは可能なんではないでしょうか。確認でひとつ教えてください。

○山田委員長 中田健康センター所長。

○中田健康センター所長 今ほどの質問は、妊婦さんがZ o o mを使うことが可能かと。一般的には可能だと思います。

○山田委員長 ほかにございませんか。

境委員。

○境委員 いわゆる夜間公共交通を維持するために、22時から翌6時とっておられましたっけ、までの時間帯で事業を営んでおられる方で、50%の減収があった方を対象にして支援をするというふうなことでしたが、具体的にはいわゆる代行運転の事業とかをやっておられるような皆さんのことなのではないでしょうか。

○山田委員長 安地生活環境課長。

○安地生活環境課長 対象になりますのは、あくまでタクシー事業者でございまして、代行事業者は該当してございません。

○山田委員長 嶋村副委員長。

○嶋村副委員長 今のと少し関連するところですが、デマンドタクシー感染防止運行支援事業費ということで、3密を避けるということで、運行回数を増やすんだと、運行というか、タクシーの回数も増えるという捉え方でよろしいのでしょうか。

○山田委員長 安地生活環境課長。

○安地生活環境課長 運行する際、1便に4名以上の予約があった場合には、2台に分けて走らせるという形でございます。同じところに4人が乗る形ではなくて、別に分けて、

少しでも密を避けるためにという形で運行するものでございます。

○山田委員長 嶋村副委員長。

○嶋村副委員長 そこで、現在のコロナウイルス感染下における状況というものは、そんなに大きく変化しないんじゃないかなろうかなど。現在の状況が、それこそ新しい生活様式になっているのではなからうかという思いをしているわけですが、今後、そういう意味において、今回の補正というのは、今年度分を見込んだものなのか、3月末までですね。令和2年度の予算でございますから、その辺、そういう意味において、令和2年度における増加分のデマンドタクシーの運行代という認識でよろしいのでしょうか。

○山田委員長 安地生活環境課長。

○安地生活環境課長 今年度のデマンドタクシーの運行に対してという形で考えております。

○山田委員長 ほかに質疑、御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○山田委員長 それでは、ないようでありますので、付託案件に対する質疑を終結いたします。

これより、付託案件を採決いたします。

お諮りいたします。議案第72号 令和2年度砺波市一般会計補正予算（第5号）所管部分、議案第73号 令和2年度砺波市病院事業会計補正予算（第2号）、以上、案件2件について、原案のとおり可決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○山田委員長 挙手全員であります。よって、本案は原案のとおり可決することに決しました。

以上で民生病院常任委員会の審査を終了いたします。

○山田委員長 お諮りいたします。本委員会の審査経過と結果報告の作成については、委員長に一任願いたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○山田委員長 御異議がないようですから、そのように決定させていただきます。

以上で民生病院常任委員会を閉会いたします。

市長をはじめ当局の皆さん、御苦勞さまでございました。

午後 4時09分 閉会

砺波市議会委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

砺波市議会民生病院常任委員会

委員 長 山 田 順 子